

平成21年6月3日

各位

会社名株式会社エービーシー・マート
代表者名 代表取締役社長 野口 実
(コード：2670、東証第1部)
問合せ先 取締役経営企画室長 小島 穰
(TEL. 03-3476-5462)

株式会社ユナイテッドアローズの株式の取得に関するお知らせ

当社は、平成21年6月3日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社ユナイテッドアローズ(コード番号:7606)の株式を取得することについて決議し、同日発行済株式の23.30%を取得いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社グループは、国内および海外において「ABC-MART」を中心とした靴小売店舗を展開しております。

株式会社ユナイテッドアローズは、高感度なファッションアイテムを揃え、情報発信を行うセレクトショップの最大手として、消費者のみでなくファッション業界へも大きな影響力を持つ企業として成長を続けております。

当社グループは、靴の流行とファッショントレンドの相関性が非常に高いため、マーケティング手法やマーチャンダイズに長けた同社から学ぶことができれば、より感度の高い品揃えが可能になると考えます。

また、当社グループが多店舗を展開していることで得られる情報が、同社の企業価値の向上にお役に立つようでしたら、進んで協力をさせて頂きたいと考え、今回の株式取得を決定いたしました。

2. 株式会社ユナイテッドアローズの概要

(1)	名 称	株式会社ユナイテッドアローズ		
(2)	所 在 地	東京都渋谷区神宮前 2－3 1－1 2		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 重松 理		
(4)	事 業 内 容	紳士服、婦人服及び雑貨等の企画・販売		
(5)	資 本 金	30 億 30 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1989 年（平成元年）10 月 2 日		
(7)	大株主及び持株比率 (平成 21 年 3 月 31 日)	株式会社イーエム・プランニング		21.3%
		重松 理		9.6%
		栗野 宏文		5.3%
		岩城 哲哉		4.9%
(8)	上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の支配株主である株式会社イーエム・プランニングが当該会社の筆頭株主であります。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期	平成 21 年 3 月期
	連 結 純 資 産	17,635 百万円	22,711 百万円	23,004 百万円
	連 結 総 資 産	38,132 百万円	43,362 百万円	46,821 百万円
	1 株当たり連結純資産	426.33 円	538.09 円	545.02 円
	連 結 売 上 高	60,959 百万円	72,221 百万円	79,665 百万円
	連 結 営 業 利 益	7,350 百万円	4,930 百万円	4,319 百万円
	連 結 経 常 利 益	7,337 百万円	5,017 百万円	4,283 百万円
	連 結 当 期 純 利 益	3,511 百万円	3,800 百万円	1,274 百万円
	1 株当たり連結当期純利益	84.98 円	90.59 円	30.19 円
	1 株当たり配当金	10.00 円	25.00 円	25.00 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	名	称	株式会社イーエム・プランニング			
(2)	所	在	地	東京都目黒区緑が丘 2－1 9－2 0		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 三木 正浩				
(4)	事	業	内	容	不動産売買及び賃貸、経営コンサルタント	
(5)	資	本	金	10 百万円		
(6)	設	立	年	月	日	平成 10 年 3 月 17 日
(7)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当該会社は、当社株式 1,442 万株を保有する主要株主であります。また当該会社の代表である三木正浩氏は、当社株式 2,451 万株を保有する筆頭株主であります。			
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。			
		取 引 関 係	当社は当該会社および代表の三木正浩氏より、複数の店舗を賃借しております。			
		関連当事者への該当状況	当該会社および代表の三木正浩氏は、当社の関連当事者に該当します。			

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数： 0 個) (所有割合：0.00%)
(2)	取 得 株 式 数	9,971,400 株 (議決権の数：99,714 個) (取得価額：6,571 百万円)
(3)	異動後の所有株式数	9,971,400 株 (議決権の数：99,714 個) (所有割合：23.30%)

5. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議	平成 21 年 6 月 3 日
(2)	株 式 取 得 日	平成 21 年 6 月 3 日

6. 今後の見通し

平成 22 年 2 月期の連結業績へ与える影響は軽微であります。

7. 支配株主との取引等に関する事項

本取引は、支配株主との取引等に該当します。当社が、平成 21 年 6 月 2 日に開示したコーポレート・ガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方針に関する指針」に関する本取引における適合状況は、以下のとおりです。

当社は、本取引を行うにあたり、同社の財務状況を分析し、また将来の収益について推計を行いました。またマーケットにおける株価の推移を分析し、取引の実行にあたり、本取引の価格が妥当であるという結論に達しました。合わせて、本取引について平成 21 年 6 月 3 日に臨時取締役会を招集し、その内容を審議し、東京証券取引所の市場外取引（ToSTNeT）を利用することを条件に決議いたしました。

なお、平成 21 年 6 月 2 日に開示したコーポレート・ガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方針に関する指針」は以下のとおりです。

支配株主との取引につきましては、一般の取引条件と同様の適切な条件とすることを基本方針とし、経営会議において取引内容及び条件の妥当性等を鑑み、取引実行の是非を検討します。取引の実行に際しては取締役全員による稟議決裁もしくは取締役会での審議、決議により決定いたしております。

以 上

(参考) 当期連結業績予想（平成 21 年 4 月 8 日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成 22 年 2 月期)	105,600 百万円	21,300 百万円	20,900 百万円	11,200 百万円
前期連結実績 (平成 21 年 2 月期)	97,341 百万円	20,223 百万円	19,610 百万円	11,087 百万円